ＣＩＣ 平成28年度主任技術者等講習会日程

日本建設情報センター（ＣＩＣ、本社・東京都港区、井坂誠司代表取締役）は、平成28年度建築・土木・電気工事・管工事の1級・2級施工管理技士、および給水装置工事主任技術者の試験合格に向けた受験準備講習会について受講を受け付けている。うち給水装置工事主任技術者、1・2級管工事施工管理技士の受験準備講習会は下表の通り。

給水装置工事主任技術者講習会

会場	日時（全12時間）	科目	願書交付開始	願書受付期間
東京（家の光会館コンベンションホール）	9月15～16日	【1日目】公衆衛生概論／水道行政／給水装置工事法／給水装置の構造および性能、【2日目】給水装置計画論／給水装置工事事務論／給水装置の概要／給水装置施工管理法	5月下旬	5月下旬～7月上旬
東京（飯田橋レインボービル）	9月24～25日			
横浜（神奈川産業振興センター）	9月8～9日			
大阪（大阪府社会福祉会館）	8月25～26日			
大阪（同）	9月17～18日			
名古屋（TKP名古屋駅前カンファレンスセンター）	9月18～19日			
仙台（宮城自治労会館）	8月27～28日			
新潟（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター）	9月3～4日			
広島（RCC文化センター）	8月30～31日			
福岡（都久志会館）	8月20～21日			
DVD通信講座	DVD6枚組（収録プログラム）			

1・2級管工事施工管理技士講習会

場所	日時	科目	願書発売開始	願書受付期間
東京（家の光会館コンベンションホール）	7月2～3、9日	【1級（学科）】設備原論／空調設備／機器と材料／衛生設備／施工管理法／法規	4月14日	5月6～20日
東京（同）	7月16～17日			
東京（飯田橋レインボービル）	7月21～22日			
横浜（TKP横浜駅西口カンファレンスセンター）	7月9～10日			
大阪（大阪府社会福祉会館）	7月28～29日			
大阪（同）	7月30～31日			
名古屋（TKP名古屋栄カンファレンスセンター）	7月23～24日			
仙台（宮城自治労会館）	7月16～17日			
福岡（都久志会館）	7月23～24日			
東京（飯田橋レインボービル）	11月5～6日	【1級（実地）】設備全般／施工管理法／法規／施工経験記述など	—	学科免除者：5月6～20日 学科合格者：10月6～21日
東京（同）	11月10～11日			
東京（同）	10月30日			
横浜（神奈川産業振興センター）	10月29日			
大阪（大阪府社会福祉会館）	10月29～30日			
大阪（同）	11月3～4日			
名古屋（TKP名古屋栄カンファレンスセンター）	11月12～13日			
仙台（宮城自治労会館）	10月30日			
福岡（都久志会館）	11月5日			
東京（家の光会館コンベンションホール）	10月20～21日	【2級（学科・実地）】設備原論／空調設備／機器と材料／衛生設備／施工管理法／法規／実地試験対策	4月14日	5月6～20日
東京（飯田橋レインボービル）	10月22～23日			
大阪（大阪府社会福祉会館）	10月20～21日			
大阪（同）	10月22～23日			
名古屋（TKP名古屋栄カンファレンスセンター）	10月15～16日			
仙台（宮城自治労会館）	10月7～8日			
福岡（都久志会館）	10月8～9日			

“工・販・製”の連携で

粕谷氏

…設け、そこを常に水道水を流れている状態にしておけば、万が一断水しても、2、3日はしのげるということを提案しています。

こうした装置もリフォームによる付加価値創造途中の床下等にタンクをにつながるでしょうし、水工店さんの一つのビジネスチャンスについて活用いただければいいと考えています。

大江 最近、凍結破裂の事例が多くなっています。水抜きや防寒保温が不十分なのですが、凍結や高温により内圧が高くなると、逆止弁内部の部品が破損する場合があります。継手の抜けも懸念されますのでそうした部分の強度を上げたり、抜け出し防止性能を強化して、耐震性向上にもつなげたいと考えています。

■逆流防止が

子籠 逆流防止に関してですが、給水設備それぞれで逆流防止を行っているのですが、例えば宅内で考えた場合、メーター近傍で逆流防止機能をまとめてしまう考え方は難しいのでしょうか。

大江 給水設備機器ごとの逆流防止は最も重要ですが、それぞれで逆止弁が内蔵されていても、やはり機械物ですから必ず故障しますし、錆や夾雑物の咬みは知らないうちに発生します。

循環型の給湯器具には逆止弁が二つ付いていますが、ある事例では、その手前の止水栓にも逆止弁が付き、メーター周りにも逆止弁が付いているなど複数箇所に逆止弁があっても、逆流が発生したことがあります。

各機器からの逆流を止める逆止弁などが必要になってくると思います。

また、逆止弁についても、米国では複式逆止弁が最低基準になっていますが、設備の形態や圧力の状況、逆流の可能性のある流体の危険度レベルなどにより、どのような逆流防止器具をどのように設置するかが国、州や水道局で決まっていて、水道局に申請した段階で設計をチェックします。工事後の竣工検査でも再度チェックする仕組みになっています。器具の認証も、認証機関で実際の製品の性能や耐久性

2016年3月28日付
日本水道新聞タブロイド紙
給水INTERFACE